

- 問1 観光客の過度な集中による交通渋滞や環境悪化といったオーバーツーリズムの問題を、情報の分散や仕組みの工夫によって解決しようとする取り組みとして、適切なものはどれですか。 (2026年 千葉県公立入試 類似)
1. 特定の時間帯や場所に観光客が集中しないよう、リアルタイムで混雑状況を発信し、周辺の空いているスポットへの周遊を促すことで、地域全体の負担を平準化する
 2. 観光客による騒音やゴミ問題を解決するために、観光エリア全域に高い塀を設置し、物理的に地域住民の居住区と観光ルートを完全に隔離する
 3. 観光地の魅力を宣伝する広告を一切廃止し、インターネット上からその地域の情報を削除することで、観光客が自発的に来なくなるまで放置する
 4. 環境破壊を食い止めるための対策費用をすべて地域住民の税金で賄うこととし、観光客には一切の負担を求めないことで、観光客の満足度を最大化させる
- 問2 近年、環境配慮への取り組みとして、宅配便を一度で受け取ることが推奨されています。配送トラックの走行距離や稼働時間を抑制することで、地球温暖化の原因となる物質の排出を抑えることが目的ですが、この取り組みによって削減を目指している、二酸化炭素などの物質の総称として最も適切なものはどれですか。 (2026年 群馬県公立入試 類似)
1. 放射性廃棄物
 2. 温室効果ガス
 3. フロンガス
 4. 窒素酸化物
- 問3 地球温暖化対策の国際的枠組みについて説明した次の文章の空欄（Ⅰ）（Ⅱ）にあてはまる語句の組み合わせとして、最も適切なものを選びなさい。「2015年に採択された2020年以降の枠組みである（Ⅰ）では、世界の平均気温の上昇を（Ⅱ）と比べて2度より十分低く保つことを世界全体の共通目標としている。」 (2022年 千葉県公立入試 類似)
1. (Ⅰ) 京都議定書、(Ⅱ) 2015年
 2. (Ⅰ) 京都議定書、(Ⅱ) 産業革命前
 3. (Ⅰ) パリ協定、(Ⅱ) 2015年
 4. (Ⅰ) パリ協定、(Ⅱ) 産業革命前
- 問4 日本の海岸線から一定の距離まで設定されている海域のうち、沿岸から12海里までの「領海」の外側に位置し、基線から200海里（約370km）までの範囲で、沿岸国が水産資源や海底にある鉱産資源の調査・開発を独占的に行う権利を持つ海域の名称を答えなさい。 (2025年 岐阜県公立入試 類似)
1. 排他的経済水域
 2. 接続水域
 3. 公海
 4. 領海
- 問5 持続可能な社会の実現に向けて、消費者が環境に配慮した製品を選択する行動は大きな意味を持ちます。このような「環境ラベル」の仕組みが市場経済において果たしている役割についての説明として、最も適切なものを選びなさい。 (2018年 和歌山県公立入試 類似)
1. 製品がリサイクル可能であることを示し、自治体が回収する際の手数料を免除させる役割
 2. 環境負荷の少ない製品の情報を消費者に提供することで、企業の環境保全への取り組みを市場を通じて促進する役割
 3. 製品の販売価格を国が厳格に管理し、特定の企業の利益が過剰にならないよう調整する役割
 4. すべての製品に同じマークを付けることを義務付け、企業の広告宣伝活動を制限する役割
- 問6 近年、海洋プラスチックごみ問題が深刻化しており、2050年には海中のプラスチックごみの重さが魚の重さを上回るという予測も出されています。こうした環境問題への対策として、キャッサバのでんぷんなどを原料としたプラスチック代替製品が注目されている理由として、最も適切なものを次の中から選びなさい。 (2021年 長野県公立入試 類似)
1. 石油から作られる従来のプラスチックよりも強度が非常に高く、海に流れても壊れないため。
 2. 燃焼させた際に発生する熱量が従来のプラスチックよりはるかに高く、火力発電に適しているため
 3. 自然界の微生物によって分解される性質を持ち、環境中での蓄積を抑えることができるため。
 4. 一度使用した製品をそのままの形で、何度でも繰り返し新品として再利用できるため。
- 問7 開発途上国で生産されたコーヒーやカカオなどの農産物を、生産者の生活を支えるための「適正な価格」で継続的に取引する仕組みを何といいますか。青と緑の背景に人物が手を挙げているようなシルエットが描かれたラベルが商品に付されることもある、この仕組みの名称として適切なものを選びなさい。 (2020年 滋賀県公立入試 類似)
1. フェアトレード
 2. 経済連携協定
 3. 自由貿易
 4. 保護貿易
- 問8 発展途上国の生産者が、コーヒー豆やカカオ、綿花などの農産物を輸出する際、国際価格の変動や中間業者の搾取によって不当に低い価格で買い叩かれ、貧困から抜け出せない状況があります。こうした状況を改善するために、生産者が安定した生活を送れるよう、適正な価格で継続的に取引を行う取り組みを何と呼びますか。 (2017年 茨城県公立入試 類似)
1. フェアトレード（公正な貿易）
 2. 自由貿易協定（FTA）
 3. 持続可能な開発目標（SDGs）
 4. 政府開発援助（ODA）
- 問9 ドイツにおける2008年から2018年の統計データでは、国内総生産（GDP）が9パーセント増加する一方で、二酸化炭素排出量は13パーセント削減されています。このような経済状況と環境対策の関係性について述べた文として、最も適切なものはどれですか。 (2022年 滋賀県公立入試 類似)
1. 経済活動の規模を拡大させながら、同時に地球温暖化の原因となる物質の排出を抑えることを目指している。
 2. 環境負荷を減らすことよりも経済的な豊かさを優先し、排出量の制限を撤廃している。
 3. 経済成長に伴ってエネルギー消費が増えたため、二酸化炭素の排出量も比例して増加している。
 4. 二酸化炭素の排出量を削減するために、経済成長をあえて停滞させ国内総生産を減少させている。
- 問10 1960年代には先進工業国と発展途上国の間の経済格差が「南北問題」として注目されましたが、その後、発展途上国の中でも、資源の保有や工業化の進展によって急速な成長を遂げた国と、開発が依然として遅れている国との間で新たな経済格差が生じています。この問題を何と呼びますか。 (2025年 岐阜県公立入試 類似)
1. 南北問題
 2. 南南問題
 3. 累積債務問題
 4. 資源ナショナリズム
- 問11 1990年から2015年にかけての世界の二酸化炭素排出量の推移を分析すると、ある国々のグループは排出量が減少または横ばいであるのに対し、もう一方のグループは排出量が急激に増加し、途中で前者の排出量を追い越しています。この排出量が減少または横ばいとなっている、歴史的に二酸化炭素を多く排出してきた国々のグループが、1997年の京都議定書で課された役割として適切なものはどれですか。 (2024年 石川県公立入試 類似)
1. 二酸化炭素の排出枠を新興工業経済地域へ無償で譲渡する義務
 2. 2015年までにすべての化石燃料の使用を禁止し、自然エネルギーへ転換する義務
 3. 温室効果ガスの排出量を1990年の水準から一定の割合で削減する義務
 4. 発展途上国からの製品輸入を制限し、自国内の工業生産を維持する義務
- 問12 環境保全を優先した計画策定の手順を示した規定において、開発事業者が事業内容を決定する前に、調査結果を公表して広く住民の意見を聴くことが義務付けられている理由として、最も適切な説明はどれですか。 (2023年 奈良県公立入試 類似)
1. 開発地域の経済的利益を優先し、環境への影響を最小限に見せるための合意形成を行うため
 2. 事業が完了した後に発生した環境被害について、住民への補償額を確定させるため
 3. 行政が主導権を握ることで、住民の反対運動を抑えて開発を迅速に進めるため
 4. 専門家による科学的な予測に、地域住民の視点を加えることで、環境破壊を未然に防ぐため